

弓削商船高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	特別講義 5	
科目基礎情報							
科目番号		0105		科目区分		専門 / 選択	
授業形態		授業		単位の種別と単位数		学修単位: 1	
開設学科		情報工学科		対象学年		5	
開設期		通年		週時間数		0.5	
教科書/教材		各自の目標に応じて準備すること。					
担当教員		徳田 誠					
到達目標							
情報工学を専門とするエンジニアとしての将来像を具体的に見定め、自ら目標を設定して、専門的な知識や自己管理による学習習慣を身につけさせる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
自らのキャリアプランに基づいて、計画的に学習することができる。		目標・計画を設定し、具体的に行動することができる。		目標を設定することができる。		キャリアプランについて、具体的なイメージを持ってない。	
自らの目標に基づいて努力を重ね、資格取得等の成果が得られる		計画に基づき、資格取得が達成できる。		継続的な努力を重ね、技能向上を確認することができる。		継続的な努力をすることが出来ず、技能の向上が認められない。	
学科の到達目標項目との関係							
専門 A1 専門 A2 教養 C1 教養 C2 教養 D1 教養 D2 専門 E1 専門 E2							
教育方法等							
概要		情報工学科特別講義単位認定基準に基づいて、学生が取得した資格について単位を認定する。主な資格として、数学検定準1級、英語検定2級、TOEIC450点以上、工業英語検定準2級、CAD利用技術者検定1級、品質管理検定2級、基本情報技術者、情報セキュリティマネジメント、G検定等がある。					
授業の進め方・方法		基本的には、自学自習により資格を取得を目指す。 なお、本授業の評価は、得点ではなく、合格か不合格で行われる。					
注意点		・各年次ごとに単位認定できる資格は情報工学科において別途定める（教室に掲示する別表を参照すること）。 ・新規の事例については学科において検討する。 ・週末の受験を優先させ、できる限り平日の授業不参加を減らすよう努めること。 ・前年度2月1日から今年度1月31日までに取得した資格を、今年度分として扱う。今年度2月1日以降に取得したものは、翌年度に繰り越すものとする。 ・2月上旬に、学級担任または副担任から、根拠書類（合格証書など）の確認について指示がある。					
実務経験のある教員による授業科目							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	準備				
		2週	自主学習				
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
後期	3rdQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					

		13週		
		14週		
		15週		
		16週		
評価割合				
	成果物・実技	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	100	100
知識の基本的な理解	0	0	50	50
主体的・継続的な学習意欲	0	0	40	40
態度・志向性(人間力)	0	0	10	10